



ベトナム国クアンナム省における高濃度廃液の減量・浄化による水環境改善事業

実施機関・協力機関

協和機電工業(株)、長崎県、国立大学法人
長崎大学、NPO法人長崎ベトナム友好協会

事業の背景

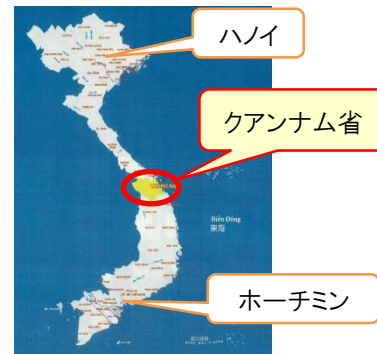
- クアンナム省の工業団地では、機械加工や自動車関連、電気電子の分野を積極的に誘致している。
- 工業団地や各工場から排出される高濃度廃液は、一般的な排水処理設備では十分な処理が難しいため、通常、より高いコストをかけて産業廃棄物処理会社に外部委託されており、企業の生産活動における大きなコスト要因となっている。
- 一部の高濃度廃液は、適切な処理がなされないまま環境中に排出されることで水環境悪化の原因の1つとなっている。

事業の概要

- ベトナム国における高濃度廃液処理の市場調査、サンプル処理実験、設備運転のトレーニングを実施し、【水環境問題の改善】および【工場における高濃度廃液処理費用の低減】の効果を検証。
- F/S調査(H29実施)では、クアンナム省の高濃度廃液処理の実態調査、ホーチミン市に設置された実験機によって、廃液サンプルの処理実験を行い、水質および投資対効果の検証を実施。
- 実証試験(H30実施)では、クアンナム省の産業廃棄物処理会社に設備を設置し、設備の運転トレーニングおよびビジネスモデルの検証を実施。

実施場所

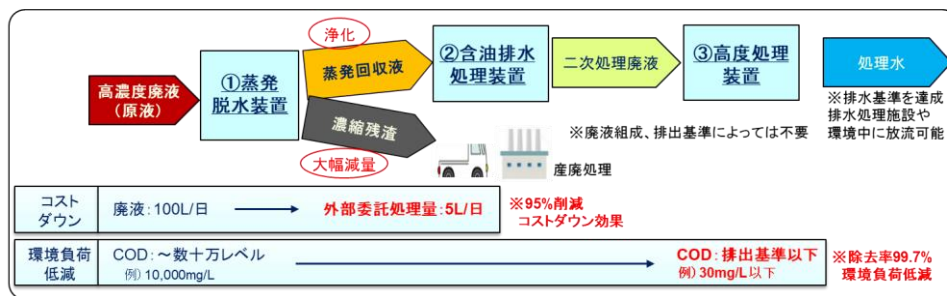
ベトナム、クアンナム省



- 高い水準のGDP成長率
- 7か所の工業団地が稼働しており、今後も増加予定。
- 長崎県とは約400年の歴史的関係を持ち、2017年に長崎県との間で友好交流関係に関するMOUを締結

導入する技術の概要

- 日本や中国で多数の実績をもつ①蒸発脱水装置、②含油排水処理装置(油水分離)、③高度処理装置(高度生物処理)を組み合わせたシステム。
- 本技術により、高濃度廃液の大幅な減量および蒸発によって分離された排水を高度処理することによって排水基準を達成。



期待される成果・事業化展望

- 高濃度廃液の減量による廃棄物処理コストの低減、および適正な処理による水環境改善への貢献。
- ベトナム国内の高濃度廃液が発生する工場や工業団地、および高濃度廃液処理を行っている廃棄物処理業者等に対して、システム販売およびメンテナンスの事業展開を図る。

